

私(戸川秋骨)は奥さん(小泉セツ)とこんな話をしたことがある。
先生(ラフカディオ・ハーン(小泉八雲))が若しと健在であつたならば、
この謡と能との趣味にどれ程憧憬された事であらうかと。
すると奥さんは言われた、先生のまだおられる時分に、これを稽古し、
先生にその趣味を伝えたならば、どれ程先生はこれに傾倒された事であつたらうに、
不幸にして先生はこれを知らずになくなられたのは、
甚だ残念な事であると。——戸川秋骨『凡人崇拜』(アルス社、一九二六年)

小泉セツの

愛した

謡と小鼓

能楽の世界へようこそ

大島衣恵 シテ方喜多流
横山幸彦 小鼓方幸流
松江喜多会

友情出演 松江宝生会有志

開会挨拶 小泉凡 小泉八雲記念館館長

解説 宮澤文雄 島根大学法文学部准教授

小鼓を打つ
晩年の小泉セツ
「画像提供」小泉家

2024年
12月15日[日]

サンラポーむらくも 瑞雲の間 島根県松江市殿町369

第I部 13:30-15:00
第II部 15:10-17:00

事前申込制 全席自由 第I部 500円 第II部 無料

[主催]松江喜多会 [共催]小泉八雲記念館
[助成]公益信託しまね文化ファンド、公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団、松江市文化協会



小泉セツとラフカディオ・ハーン 「画像提供」小泉家

ラフカディオ・ハーンの再話文学創作における最大の功労者、小泉セツ。小泉セツは、喜多流の謡曲と幸流の小鼓を愛し、晩年の生きがいにした人でもありました。今年『怪談』出版から120年、ハーンの没後120年。ハーンの『怪談』にかかわる曲を中心に、喜多流の謡曲と仕舞、幸流の小鼓の表演をご覧いただくのに加え、謡曲と鼓を参加のみなさんにも体験いただくことを通して、能楽の世界をご紹介します。



「バス」JR松江駅2番乗り場より乗車約12分、「県民会館前」下車

第一部 13時30分〜15時
能楽師による

謡曲・鼓の表演と体験ワークショップ

開会挨拶

解説 小泉セツと能楽

独調 小督 駒之段

小鼓についてのお話と小鼓体験ワークショップ

独調 葵上

謡についてのお話、小泉八雲『怪談』と謡「杜若」

仕舞 敦盛

謡の体験ワークショップ 狸々

主催者挨拶

小泉 凡

宮澤 文雄

小鼓 横山 幸彦 / 謡 大島 衣恵

横山 幸彦

小鼓 横山 幸彦 / 謡 大島 衣恵

大島 衣恵

大島 衣恵 / 地謡 松江喜多会 会員

大島 衣恵

松江喜多会 会長 金津 政次郎

第二部 15時10分〜17時

松江喜多会 会員および松江宝生会有志を中心とした

謡・仕舞の表演

独調 八島 / 玉葛

仕舞 喜多流 高砂 / 松風 / 三輪

殺生石 / 羽衣 / 田村

葛城 / 湯谷 / 羽衣

宝生流 船弁慶 / 羽衣 / 紅葉狩 / 熊野

素謡 喜多流 小原御幸 / 杜若 / 隅田川 / 鬼界島

宝生流 橋弁慶

橋 弁慶

地頭 大島 衣恵 他

小鼓 横山 幸彦

大島 衣恵

能楽シテ方喜多流能楽師。公益社団法人能楽協会会員。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。祖父・久見、父・政允(共に能楽喜多流職分、国指定重要無形文化財保持者)に師事し、2歳で「鞍馬天狗」の稚児にて初舞台。広島県福山市の喜多流大島能楽堂を中心に各地での演能、能楽普及活動に努めている。エリザベト音楽大学非常勤講師など学校での能楽指導、海外公演へも多数参加している。



横山 幸彦

能楽小鼓方幸流能楽師。公益社団法人能楽協会会員。重要無形文化財総合指定保持者。1968年広島市中区生まれ。能楽幸流小鼓方の父、横山晴明師に師事。1994年「道成寺」、2000年「狸々乱」/「卒都婆小町」を抜く。フランス公演など国内外で活躍。広島市佐伯区在住。

企画展 小泉セツの妻として生きて

2025年6月8日(日)まで

Latadio Hearn Memorial Museum 小泉八雲記念館

参加申込方法

●フォームから申し込む

右のQRコードまたはURLからアクセスしてください。

●はがきで申し込む

参加される方のお名前・ご住所・電話番号を記載し、松江喜多会までお送りください。

●申込多数となった場合には、参加を締め切らせていただくことがあります。おはやめにお申し込みください。

●第1部の入場料は当日受付でお支払いください。



forms.gle/DNj2IQBjKPDFpTxX7

お問い合わせ 松江喜多会 〒690-8504

島根県松江市西川津町1060 島根大学能楽部喜多会気付 matsuekitakai@gmail.com